WEEKLY REPORT

私も学生の頃より、孔子が言う忠恕とは「己の欲せざる所」人に施すこと勿れ」と教えられまし た。また、社会に出て「自らの権利は、人の自由を妨げるものではならない」と教わりました。

正に、当たり前の事を当たり前にすれば良いと言うのが私のロータリーに対する考えです。

あと2回は、より掘り下げた話が鈴木副委員長から聞けると思いますので、楽しみにしていただ ければと思います。

諸事お祝い 皆様おめでとうございます





<ニコニコ委員会>

◆浅野久会員

米山功労者第6回マルチプル表彰をしていただきましたので、 ニコニコいたします。

◆鈴木悦朗会員

誕生日祝いのプレゼントありがとうございます。 いくつになっても誕生日のプレゼントはうれしいものですね。 ところで、本日、紅葉を見に来る方が多いと思いましたら、朝日新聞と柏高島屋のホーム

ページで紹介されたそうです。

◆高橋一彦会員

妻の誕生祝い ありがとうございます。 赤いチャンチャンコを着る齢になりましたが、元気でおります。





並木幸雄委員長

《会報編集委員》関 征啓・小椋伸也・鈴木悦朗・古川隆義 社会奉仕基金 2.779円



Rotary 2021-2022年度

松戸北ロータリークラブ会報



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

「四つのテスト」 言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

12月 疾病予防と治療月間

例会出席率

80.6%

第2330回 例会 2021年12月1日(水)

■国際ロータリー会長 シェカール・メータ ■ 例 会 日 - 毎週水曜日12:30より (第1例会18:30)

■第2790地区ガバナー

等 ■例会場-流山市前ヶ崎717「柏日本閣」

■第13Gガバナー補佐

織田 信幸 ■ 事務所-松戸市八ヶ崎1-11-13 サンライズハイツ101

■松戸北ロータリークラブ会長 大川 隆永 ■TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910

■松戸北ロータリークラブ幹事 野澤新之助 ■Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

WEEKLY REPORT

<第2330回 例会プログラム>

11:30 第五回理事会

司会 関 征啓

野村 充研修リーダー

崎谷延好委員長

並木幸雄委員長

小林辰幸委員長

大川隆永会長

12:30 例会開始時まで各自食事

12:50 点鐘

大川隆永会長

国家及びロータリーソング清聴 【♪君が代 ♪奉仕の理想】

12:53 お客様紹介 大川高明会長エレクト

12:54 会長挨拶·理事会報告 大川隆永会長 幹事報告 野澤新之助幹事

13:00 クラブ研修

13:15 委員会報告

◆出席親睦委員会 小林辰幸委員長

◆社会奉仕委員会

本日の社会奉仕基金発表 ◆ニコニコ委員会

本日のニコニコ発表

諸事お祝い(3件)

◆本日の出席率発表

13:30 点鐘

<会長挨拶> 大川隆永会長

皆さん こんにちは

師走ということで、お忙しい中、本日の例会にご参加いただき大変 有り難うございます。

先週までは、コロナも落ち着いてきましたので、久しぶりに良い正 月を迎える事ができるのではないかと安心しておりましたが、南ア フリカでオミクロン株という新型コロナウイルスの新たなる変異株 が発見されたというニュースを聞いて、大変驚きました。

オミクロン株の実態は良くわかっておりませんが、感染力が強いと言われている通り、あっという間に香港・イギリス・オーストラリアそして昨日は日本へと17の国と地域にまで感染が拡大し、世界を震撼させております。



また、ロータリーと親交のあるWHOが、この変異株によって、世界中で感染者が急増する危険性が高まっていると警告していることから、日本政府でも水際対策を強化し、昨日から外国人の入国を全面的に禁止することになった様です。

この政府の素早い対応が功を奏して第6波に発展しない事や、緊急事態宣言が発令されない事を期待しております。

さて、先週の会員増強フォーラムでは、ロータリー歴37年、ガバナー補佐経験者の小林弘会員が 「ロータリーの魅力」について、ご自身の体験談等を基にお話しくださいました。

また、その後のグループディスカッションでは、会員増強について皆様より貴重なご意見を沢山いただき有り難うございました。

会報にも掲載されておりますが、最後の石井増強委員長の総評では「ロータリークラブの魅力について語れなかったら、新入会員も当然勧誘できないでしょう」そして「クラブの存続もひとりひとりが自覚することが大切である」との厳しいお言葉を頂戴いたしました。「私は部外者だから」とか、「誰かがやってくれるだろう」ということでは、到底増強は望めません。

私を含めて皆様も、それを真摯に受け止めて、今後の会員増強に役立てていただきたいと思います。

WEEKLY REPORT

【理事会報告】2021年12月1日(水)

第1号議案 12/22クリスマス例会実行予算(830,000円)について

→承認

第2号議案 1/12新年会及び平野会員の歓迎会を開催する件

→承認 会費は3,000円とする。



<幹事報告>

◆松戸ロータリークラブ 12月例会変更のお知らせ 12月22日(水) 夜間移動例会に変更 (クリスマス例会)

開催場所 ホテルザ・マンハッタン 18時点鐘

12月29日(水) 定款第7条第1節により休会

野澤新之助幹事



<クラブ研修>

ロータリー研修委員会の役割を梶原ガバナーは、ロータリーの会員である以上 最低限のロータリー知識を習得して頂き、1905年ポール・ハリスがシカゴロータ リークラブを立ち上げた歴史から今日のロータリーまでの変遷を研究すると共に、 ロータリーに携わった経験に応じた研修プログラムを地区内の各クラブへ提供す る事を補佐に求めております。

コロナ禍ではありましたが、各クラブの会長、幹事参加のプログラムが今年度 も実施されております事は周知の事実です。(また、当クラブはパストガバナー 補佐の卓話を森谷研修委員長年度に実施しました。)

野村充研修リーダー



そして、地区では具体的に職業奉仕委員会とロータリー情報委員会が発信するロータリー情報を基に、同委員会と連携を図りながら地区内ロータリアンの研修の場を提供して下さり、そして同列の委員会である RLI推進委員会とも協力し、ロータリーの知識習得に向けた研修委員会として活動もお願いしますと結んでおります。

当クラブでは、会員の高齢化やコロナ禍での不安定な社会事情下の新入会員の入会減少もあり、数年前よりロータリー情報委員会の行う新入会員のオリエンテーションをロータリー研修委員会が兼務するようになっております。例えば、入会時のロータリアンとしての例会出席の重要性4大(5大)奉仕委員会の意義等を伝える事であります。

本年度、当クラブのロータリー研修委員会では、入会歴年次3年以内の会員を対象に、増強委員長の石井会員を中心としたファイヤーサイドミーティングを行いたいと考えております。

また、委員会の発表としては、先日全員に配布されました群馬高崎ロータリークラブの田中久夫氏の「ロータリークラブに入ろう」をテキストに次年度に向けた試みとして、鈴木副増強委員長にお願いして本のエッセンスの発表をお願いしております。できれば、研修委員会の折は、この本を持参して頂ければと思います。

ちなみに、入会年次の新しい会員には渡辺パスト研修委員長が配布されました「初期のロータリーとは」のマンガを回し読みしております。

「ロータリークラブに入ろう」の本のなかで著者は、Serviceを学生に訳させた際に、日本語では、奉仕とせず貢献と訳す学生が多かったそうです。

著者本人としては、忠恕と訳す事が適切と思われるとの段があります。